

『夕張まちづくり寄附条例』

令和5年度 報告書

北海道夕張市

1.はじめに

夕張まちづくり寄附条例は、本市のまちづくりに共感して全国の皆様から寄せられた「志」のある寄附金を、今後の地域振興に役立てていきたいという思いから、平成19年2月に住民の直接請求によって誕生した条例です。

夕張まちづくり寄附条例第11条に基づき、本書のとおり令和5年度の運用状況の報告をいたします。

2.夕張まちづくり寄附条例に基づく寄附の受入れ概況

「夕張まちづくり寄附条例」に基づく本年度の寄附金受領総額は、314,221,469円となりました。全額を「幸福の黄色いハンカチ基金」に積み立てをいたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	157,844,846 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	20,677,500 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	104,336,500 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	7,191,000 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	11,917,000 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	5,086,309 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	3,882,000 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	3,286,314 円
合計	(12,310件) 314,221,469 円

3.幸福の黄色いハンカチ基金の活用の概況

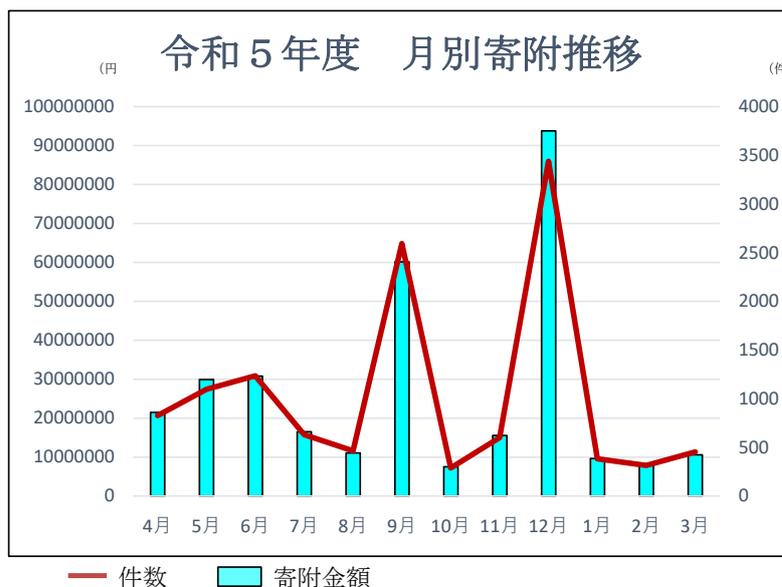
本年度は、下記の事業を行うために総額356,289,954円を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。内訳は次のとおりです。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	218,223,669 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	20,136,803 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	95,302,185 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	4,684,300 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	3,228,500 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	0 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	0 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	3,247,897 円
※ ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト～	5,572,600 円
※ ガバメントクラウドファンディング ～炭都の歴史と誇りを未来100年守りたい！ 石炭博物館「模擬坑道」の防災設備リニューアル～	5,894,000 円
合計	356,289,954 円

4.寄附の受入れに関する報告

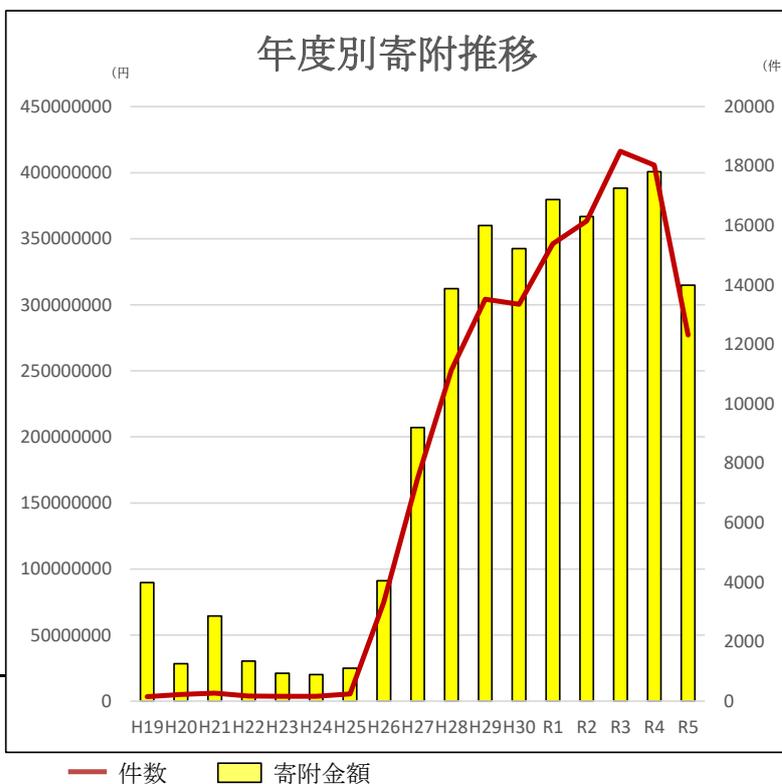
(1) 令和5年度月別寄附額集計

令和5年度	件数	寄附金額(円)
4月	826	21,477,000
5月	1,095	29,906,000
6月	1,234	30,774,860
7月	630	16,500,000
8月	494	11,084,000
9月	2,594	60,119,000
10月	288	7,536,500
11月	600	15,537,000
12月	3,439	93,792,109
1月	382	9,634,000
2月	282	7,371,000
3月	446	10,490,000
計	12,310	314,221,469



(2) 年度別 寄附額集計

年度	件数	寄附金額(円)
H19	149	89,746,658
H20	222	28,219,475
H21	264	64,434,082
H22	168	30,390,927
H23	162	21,057,948
H24	163	20,055,875
H25	242	24,856,976
H26	3,321	91,180,781
H27	7,488	207,131,244
H28	11,130	312,212,118
H29	13,519	360,028,446
H30	13,350	342,562,206
R1	15,381	379,645,200
R2	16,148	366,844,441
R3	18,497	388,248,958
R4	18,034	400,806,977
R5	12,310	314,221,469
計	130,548	3,441,643,781



(3) 特定団体・特定事業への助成・活用を希望して寄附をしたもの

指定した特定の団体・事業名	寄附金額(円)
動物愛護関連事業	18,000
自然環境保護事業	35,000
農業振興事業	78,000
夕張高校魅力化事業	29,390
市役所公用車購入	1,500,000
小中学校教材教具整備	500,000
交通維持事業	16,000
TSOジュニアレーシングスキーチーム	64,534
二十歳を祝う会実行委員会	29,390
NPO法人ゆうばりファンタ	998,000
ユウパニコザクラの会	18,000
令和5年度計	3,286,314

5.幸福の黄色いハンカチ基金の活用に関する報告

【 令和5年度 基金活用総額 356,289,954円 】

令和5年度は、夕張まちづくり寄附条例に基づき積み立てを行った『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しを行い、以下の事業に活用いたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業

(基金活用額 218,223,669円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、9団体)	2,228,000
公用車購入	1,500,000
企画一般業務経費(地域振興)	158,736,698
ふるさと納税返礼品開発補助	530,000
人件費(企画費)	2,242,530
関わり人口創出事業	212,881
交通問題対策	7,350,250
農業振興資金利子補給補助	79,183
企画一般業務経費(商工観光)	30,000
夕張市チャレンジ事業	4,918,000
道の駅運営促進	225,000
地域経済活性化促進	576,000
廃屋・空き家対策事業	5,445,000
地域再生整備事業	7,989,069
公衆便所管理	748,000
墓地葬斎苑管理	331,870
共同浴場管理	990,000
初期救急確保対策	23,502,000
音楽発表会事業	121,529
りすたチャレンジ協働事業	467,659
計	218,223,669

○初期救急確保対策費

夕張市内における救急医療提供体制を整備するため、夕張市と夕張市医師会が実施する在宅当番医による休日・夜間救急体制以外の夜間・休日等における初期救急の必要な急病患者等に対する医療提供体制を確保することを目的として「夕張市初期救急医療提供体制整備負担金」制度を実施しています。

- ・中核施設たる市立診療所の体制確保(医師・看護師)に要する経費。
- ・市内診療機関の夜間休日等における受け入れに要する経費。

※令和5年9月に夕張市立診療所は若菜地区に移転改築しました。



○りすたチャレンジ協働事業

令和2年3月に開館した拠点複合施設りすたを活動場所として、市民団体と市が協働で事業を実施します。事業実施までの流れとしては、市民団体が創意と工夫を凝らしたりすたを活用した事業を提案し、審査会で選ばれた事業に助成金を交付します。

助成額は1件につき最大30万円です。令和5年度は『めぐる！おさがり』事業、『ゆうばり国際交流広場at りすた』事業、『多世代交流りすたフェスタ2023』事業の計3件の事業を実施しました。



(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動

及び住民自治活動の維持に関する事業 (基金活用額 20,136,803円)

活用した事業	金額(円)
じん臓機能障害者通院移送支援事業	201,000
老人福祉会館運営費補助	5,161,454
高齢者公共交通利用負担軽減	3,000,000
緊急通報システム運用経費	177,955
高齢者住宅福祉除雪業務	26,000
市民保健ケア(各種検診の実施)	11,570,394
計	20,136,803

○市民保健ケア事業(各種検診の実施)

市民の生活習慣病、がん、感染症等の発症、重症化予防対策として、健康診断、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診等の各種健診を市内の生活館や公共施設8会場で10日間実施しました。高齢になっても健康で過ごすことができるよう、多くの市民の受診を呼び掛けています。



(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業

(基金活用額 95,302,185円)

活用した事業	金額(円)
夕張高校魅力化事業	22,699,179
地域プロジェクトマネージャー派遣事業	76,244
中学校体育大会開催	990,000
総合的学習実践	33,000
児童・生徒健全育成事業	962,770
放課後オンライン学習事業	48,400
スクールバス運営	40,643
遠距離通学等支援	986,698
高校生通学費給付	1,738,110
児童・生徒情報化促進	1,191,190
小学校校舎維持補修	400,000
小学校校舎エアコン整備	36,916,260
小学校教材教具整備	880,509
小学校通学援助	3,391,350
小学校図書充実	262,173
中学校校舎維持補修	400,000
中学校校舎エアコン整備	19,150,000
中学校教材教具整備	564,813
中学校通学援助	2,310,340
中学校図書充実	337,766
公立学童保育所運営	1,487,740
認定こども園管理	435,000
計	95,302,185

○小・中学校通学援助、高校生通学費給付
 小・中学校の各1校統合により、徒歩による通学が困難となった児童・生徒の通学手段として、また、市内の公共交通機関の再編による高校生の通学手段を保障するため、路線バスの定期券購入費を市が負担しています。
 これにより、市内全ての学校に通う児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保しています。



(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業
 (基金活用額 4,684,300円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、8団体)	1,132,000
地方創生加速化事業	3,552,300
計	4,684,300

(オ) 炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業
 (基金活用額 3,228,500円)

活用した事業	金額(円)
石炭博物館管理費	3,228,500
計	3,228,500

○石炭博物館管理費

昭和55年7月に開館した石炭博物館は、本市の礎である石炭と炭鉱をテーマにした国内最大規模の博物館です。また、唯一の見学用石炭坑道を有し、日本遺産に登録された「炭鉄港」の活動拠点の一つとして中核的な役割を担っています。

令和5年度においては、地下展示室の冠水事故に伴い損傷したエレベーター等の修繕工事を実施いたしました。



(ク)ー1 寄附者が特に指定した団体への活用

(基金活用総額 611,504円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の団体への助成を指定して寄附した』ことによる指定団体へ助成を以下のとおり行い、同額を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した団体	助成金額(円)
夕張太鼓保存会「竜花」	198,000
夕張市二十歳を祝う会実行委員会	59,300
夕張市社会福祉協議会	13,900
ユウパリオザクラの会	21,000
あ・りーさだ	20,350
「お話しましょ。」オレンジの会	48,000
清光園	33,184
夕張地域史研究資料調査室	19,770
夕張南部幌南太鼓「朱雀」	198,000
計	611,504

(ク)ー2 寄附者が特に指定した事業への活用

(基金活用総額 2,636,393円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
職員旅費	207,000
農業振興対策連携事業	40,000
市営住宅再編事業	20,000
道路橋梁管理	50,000
ことばの教室運営	455,588
平和教育推進事業費補助	374,956
児童・生徒健全育成事業	166,000
小学校図書充実	219,000
中学校維持管理	50,000
中学校図書充実	160,000
社会教育一般業務	199,849
感染症対策(社会教育)	385,000
救急資機材整備	309,000
計	2,636,393

※ 【ガバメントクラウドファンディングで募集した事業】への活用

(基金活用額 11,466,600円)

活用した事業	金額(円)
夕張高校魅力化事業	5,572,600
模擬坑道復旧事業	5,894,000
計	11,466,600

○夕張高校魅力化事業

夕張市では、生徒数が減少傾向にある北海道夕張高等学校を、市内外問わず生徒に選んでもらえる魅力ある高校とするため、公設塾の設置や校内ICTの環境整備、入学者支援補助など、挑戦する高校生を後押しする「夕張高校魅力化プロジェクト」を推進しています。

令和6年度より市外からの生徒を受け入れるために既存の空き物件を活用した寮の運営体制構築や施設備品の購入を行い、男女別で合わせて10名を受け入れることができる公設寮を整備しました。



○模擬坑道復旧事業

国登録有形文化財である模擬坑道(旧北炭夕張炭鉱模擬坑道)は、平成31年4月に発生した坑内火災により現在は閉鎖中ですが、令和4年度より本格的な復旧事業を進めてきています。

令和5年度は、前年度に引き続き坑道復旧工事を実施するとともに、災害対策を強化するため情報監視システムの配備や消火設備(スプリンクラー)設置工事に着手しました。

6.基金の残額

寄附金の基金への積み立て及び基金の活用後の令和5年度末の基金の残額は、以下のとおりとなります。

※寄附額は平成19年4月1日～令和6年3月31日までの集計

(単位：円)

分野	寄附額※ (a)	19～5 年度利子 積立額 (b)	19～4 年度 取崩額 (c)	令和5年度 取崩額 (d)	取崩額計 (e : c+d)	差引残額 (a+b-e)
夕張市の地域再生、住民の福祉の増進に広く活用	1,861,726,883	2,053,531	1,280,024,731	218,223,669	1,498,248,400	365,532,014
高齢者や障がい者の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	235,863,870	0	142,677,402	20,136,803	162,814,205	73,049,665
子どもたちの健全な育成に関する事業	848,266,565	0	174,949,909	95,302,185	270,252,094	578,014,471
市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	51,666,850	0	28,159,605	4,684,300	32,843,905	18,822,945
歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	98,786,154	0	8,739,252	3,228,500	11,967,752	86,818,402
映画ロケセット施設の保全に関する事業	43,235,118	0	8,060,000	0	8,060,000	35,175,118
市民による映画祭の開催に関する事業	32,471,261	0	1,858,351	0	1,858,351	30,612,910
個別具体的事業への活用、特定団体への助成	232,862,781	0	205,791,715	3,247,897	209,039,612	23,823,169
ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト	23,555,999	0	7,027,102	5,572,600	12,599,702	10,956,297
ガバメントクラウドファンディング～100年続く夕張メロン産地への挑戦	7,314,300	0	0	0	0	7,314,300
ガバメントクラウドファンディング～炭都の歴史と誇りを未来100年守りたい！石炭博物館「模擬坑道」の防災設備リニューアル～	5,894,000	0	0	5,894,000	5,894,000	0
計	3,441,643,781	2,053,531	1,857,288,067	356,289,954	2,213,578,021	1,230,119,291

7.寄附活用可能額

令和5年度の寄附受領総額から、返礼品対象者に対する所要経費を差し引いた寄附金の総額は、152,906,230円となり、寄附金の約48.7%を地域振興に活用することが可能です。

①令和5年度寄附受入れ額

寄附件数	12,310 件
寄附受領総額	314,221 千円

②ふるさと納税の募集に要した費用の合計額

項目	金額	受入れ額に占める割合
返礼品等の調達に係る費用	79,842 千円	25.4%
返礼品等の送付に係る費用	40,172 千円	12.8%
広報に係る費用	0 千円	0.0%
決済等に係る費用	1,621 千円	0.5%
事務に係る費用	39,681 千円	12.6%
合計	161,316 千円	51.3%

